

問1	ある県の農業産出額の内訳をみると、総額約4409億円のうち、野菜が約1611億円と最も大きな割合を占めており、次いで畜産が約1340億円となっています。一方で果実は約111億円にとどまっています。この統計が示す高知県の農業的特徴について、正しい説明はどれですか。 （2024年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. 広大な平野を利用した大規模な機械化により、米を主産物として野菜と組み合わせている	2. 大都市に近い立地を活かしてコマツナなどの鮮度が重要な野菜を生産し、産出額を高めている	3. 高冷地の冷涼な気候を活かしてレタスなどの収穫時期を遅らせることで、野菜の産出額を高めている	4. 温暖な気候を活かしてピーマンなどの収穫時期を早めることで、野菜の産出額を高めている
問2	人工林の面積が広い地域において、森林を健全に維持し、質の高い木材を生産するために行われる「間伐」の目的として最も適切な説明を次の中から選びなさい。 （2017年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. 樹木の間隔を広げて日当たりを改善し、残った木が大きく成長するように促すため	2. 苗木を植えたあとに周囲の雑草を刈り取り、苗木に栄養が行き渡るようにするため	3. 山の木をすべて一度に伐採し、大規模な宅地造成や耕作地の拡大を行うため	4. 山火事の延焼を防ぐために、森林の中に一定の幅の空白地帯を設けるため
問3	札幌市の歴史に関する記述において、1876年に現在の山鼻地区などに入植した屯田兵が果たした役割の説明として、最も適切なものはどれですか。 （2016年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. アイヌの人々との交易の独占と、和人の移住制限	2. 北海道の広大な土地の開拓と、北方領土の防衛・警備	3. 石炭資源の採掘と、それらを運ぶための鉄道の敷設	4. 製糸工場の建設と、周辺地域からの労働力の確保
問4	日本の太平洋岸を南から北へ向かって流れる、世界最大規模の勢いを持つ暖流について述べた次の文の空欄にあてはまる用語を選びなさい。「この海流は（ ）と呼ばれ、その強い流れを利用して海中に設置したプロペラを回転させ、電気を得るための研究も行われている。」 （2018年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. 黒潮（日本海流）	2. 親潮（千島海流）	3. 対馬海流	4. リマン海流
問5	江戸時代に広く普及した農具について、土をより深く耕すことができるよう形状が改良されたことで、作業効率を飛躍的に高め、農作物の収穫量増加に大きく貢献した道具として正しいものはどれですか。 （2026年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. 平ぐわ	2. 千歯扱き	3. 踏車	4. 唐箕
問6	室町幕府の3代将軍である足利義満が、明との貿易を開始した際に導入された制度について説明します。当時、東アジアの沿岸部で活動していた海賊（倭寇）と、正式な貿易船を区別するために用いられた「合い札」の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。 （2016年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. 奉書	2. 往来手形	3. 勘合	4. 朱印状
問7	高齢化の影響で自家用車の運転が困難になったり、近隣の商店が減少したりすることで、日常の買い物に支障をきたす「買い物難民」の増加が社会問題となっています。こうした人々を支援するために活用が期待されている、小型の無人航空機を用いた技術的手段として、最も適切なものはどれですか。 （2025年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. 都市再開発による大規模な駅ビルの建設	2. 路面電車の全面的な廃止と道路拡張	3. ドローンによる食料品などの宅配	4. 主要幹線道路における自動改札機の設置
問8	経済のグローバル化が進む中で、私たちの消費行動が世界に与える影響を考慮した「エシカル消費」が注目されています。この消費行動の具体的な背景や目的として最も適切な説明はどれですか。 （2024年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. 企業の自由な経済活動を尊重し、消費者が商品の生産背景に関与せず、に市場原理にのみ従うため。	2. 生産過程における不当な低賃金労働や環境破壊などの課題を解決し、持続可能な社会を実現するため。	3. 流行の商品をいち早く、かつ大量に購入することで、国内外の企業の生産効率を最大化させるため。	4. 価格の安さや利便性のみを基準に商品を選び、家計の余剰資金を増やすことで消費を活性化させるため。
問9	静岡県牧之原や、鹿児島県に広がるシラス台地のような地形において、その土地の「水はけの良さ」という特性を活かして盛んに行われている農業はどれですか。 （2016年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. 稲作（水稲栽培）	2. 野菜の促成栽培	3. 果樹（ミカン）の栽培	4. 茶の栽培
問10	スカンジナビア半島の北西部に見られる、複雑に入り組んだ海岸線について、その成り立ちを説明したもののとして最も適切なものを選びなさい。 （2021年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. 氷河によって削り取られたU字谷に海水が入り込んで形成された。	2. 火山の噴火によって形成されたカルデラに海水が流れ込んで形成された。	3. 石灰岩が雨水や地下水によって溶食されることで形成された。	4. 河川による侵食でできたV字谷が地盤の沈降によって沈水し形成された。
問11	日本の国会において、衆議院と参議院という任期や定数の異なる二つの議院が設置されている本来の目的として、最も適切な説明はどれか。 （2022年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. 行政権を持つ内閣と立法権を持つ国会が、互いの権力を抑制し合うことで権力の集中を防ぐため。	2. 参議院に解散がないことを利用して、政党政治の影響を排除し、専門家のみによる意思決定を行うため。	3. 衆議院の優越を認めることで、内閣総理大臣の指名や予算の議決を迅速に行い、政治の効率化を図るため。	4. 国民の多様な意見を政治に反映させるとともに、慎重な審議を行うことで一方の議院の行き過ぎを抑制するため。
問12	日本国憲法が定める「内閣の仕事（権限）」として正しいものはどれですか。 （2020年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. 提出された予算案を審議し、議決すること	2. 外国との間で条約を締結すること	3. 憲法改正の発議を行い、国民に提案すること	4. 裁判官を裁くための弾劾裁判所を設置すること
問13	自治体が発行する利用証を提示することで、障害者や高齢者などの歩行困難者が、公共施設や店舗の出入口の近くに設けられた幅の広い専用駐車場を優先的に利用できる制度を何というか、名称を答えなさい。 （2016年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. パークアンドライド制度	2. ロードプライシング制度	3. パーキングパーミット制度	4. シルバーパスポート制度

答え合わせ・解説

問1	答え 4 温暖な気候を活かしてピーマンなどの収穫時期を早めることで、野菜の産出額を高めている	高知県の農業は、黒潮の影響を受けた温暖な気候を最大限に活用している点が最大の特徴です。統計データにおいて、果実よりも野菜の産出額が圧倒的に多いのは、ピーマンやなすなどの促成栽培が極めて盛んであるためです。同じ四国地方でも、愛媛県などは果実（かんきつ類）の割合が高くなるため、統計上の違いに注意が必要です。
問2	答え 1 樹木の間隔を広げて日当たりを改善し、残った木が大きく成長するように促すため	木が過密な状態になると、個々の木が細く弱くなり、森林全体の健康状態が悪化します。あえて立木の一部を伐採して隙間を作ること、太陽の光を森の奥まで届け、光合成を活発にさせることが大きな木を育てるための鍵となります。これは良質な木材を生産するという経済的な側面と、山崩れを防ぐといった環境保全の両面において不可欠な作業です。
問3	答え 2 北海道の広大な土地の開拓と、北方領土の防衛・警備	札幌の山鼻地区など各地に兵村が建設され、屯田兵とその家族が送り込まれました。彼らは過酷な自然環境の中で農業に従事して食料を自給しつつ、軍事訓練を行い、緊急時には兵士として活動する体制を整えていました。
問4	答え 1 黒潮（日本海流）	日本の南岸を東へ流れる黒潮は、別名を日本海流と呼びます。低緯度から熱を運んでくる暖流であり、その流速や流量は世界最大規模です。海の色が濃い青色（黒っぽく見える）であることが名前の由来となっています。北から流れてくる寒流の親潮と混ざり合う潮目の形成にも関わっています。
問5	答え 1 平ぐわ	江戸時代には農業技術が著しく発達しました。それまでのものよりも効率よく、かつ深く土を耕せるように改良された「平ぐわ」の普及は、農地の生産力を引き出し、収穫量を増大させる大きな要因となりました。千歯扱きは脱穀、踏車は揚水、唐箕は選別に使われる道具です。
問6	答え 3 勘合	足利義満は明の皇帝から日本国王として認められ、日明貿易を開始しました。この貿易では、倭寇という海賊集団による密貿易や略奪を防ぐため、「勘合」と呼ばれる帳簿と照らし合わせる合い札が使用されました。これにより、正式な許可を得た船だけが貿易を行うことができました。なお、朱印状はのちの安土桃山時代から江戸時代初期にかけての海外渡航許可証を指します。
問7	答え 3 ドローンによる食料品などの宅配	山間部や過疎化が進む地域では、高齢者が店舗まで移動することが難しくなっています。これに対し、ドローン（小型の無人航空機）を活用して空路で物資を届ける仕組みは、道路状況や地形の影響を受けにくく、短時間で生活必需品を各家庭や集落に届けることが可能です。最新のテクノロジーを活用して、高齢者の生活の質を維持する試みとして注目されています。
問8	答え 2 生産過程における不当な低賃金労働や環境破壊などの課題を解決し、持続可能な社会を実現するため。	安価な商品が普及する一方で、その裏側では開発途上国での児童労働や環境汚染が問題となることがあります。消費者が「人権」や「環境」に配慮した商品を選択することで、企業側の生産体制の改善を促し、社会課題の解決につなげることがこの行動の主な目的です。
問9	答え 4 茶の栽培	静岡県牧之原台地や鹿児島県のシラス台地は、周囲の平地よりも一段高くなっており、雨水が溜まりにくい「水はけが良い」という特徴を持っています。茶は生育に一定の水分を必要としますが、根が腐らないよう水はけの良い土地が適しているため、これらの台地では明治時代以降に大規模な茶園が拓かれ、日本有数の産地となりました。一方、稲作には大量の水を溜める必要があるため、水はけの良すぎる台地は本来不向きとされています。
問10	答え 1 氷河によって削り取られたU字谷に海水が入り込んで形成された。	氷河は非常に強力な侵食力を持ち、移動する際に山肌を削って底の広いU字型の谷（U字谷）を作ります。地球が温暖になり氷河が溶けたあと、その深い谷に海水が入り込むことで、奥行きのある深い湾を持つフィヨルドが形成されました。河川の侵食による「リアス海岸」とは、谷を削った主体の違いで見分けられます。
問11	答え 4 国民の多様な意見を政治に反映させるとともに、慎重な審議を行うことで一方の議院の行き過ぎを抑制するため。	二院制は、一つの議院だけで決定を下すのではなく、構成や任期の異なる二つの議院で話し合うことに意味があります。これにより、一時的な世論の興奮や一部の勢力による独断（一方の議院の行き過ぎ）を抑え、国民の多様な声を反映させた慎重な審議が可能になります。三権分立（抑制と均衡）とは異なり、立法府の内部におけるチェック機能としての役割を持っています。
問12	答え 2 外国との間で条約を締結すること	内閣は行政権を行使する機関であり、条約の締結や予算の作成、政令の制定などを行います。憲法改正の発議、予算の議決、弾劾裁判所の設置はいずれも国会の権限であり、三権分立の仕組みにおいて内閣の権限とは明確に区別されています。
問13	答え 3 パーキングパーミット制度	身体障害者、高齢者、妊娠婦など、歩行に困難を伴う人々が、目的地から離れた場所に駐車せざるを得ない状況を解消するために導入されました。専用の駐車スペースを出入口の近くに確保し、必要のない人が駐車することを防ぐことで、移動の負担を軽減するバリアフリーの取り組みの一環です。